



# 草木・大湯小学校再編協議会通信



発行者 草木・大湯小学校再編協議会 会長 佐藤 公子 副会長 佐藤 正

## 第3回協議会の内容

草木小学校と大湯小学校の統合に向けて、10月24日(月)に草木小学校ホールで第3回協議会を開催しました。

### ◇佐藤公子会長のあいさつ(要旨)

過去2回協議会を開催し、良い話し合いができた。ご意見をいただきながらより良い学校再編に向かっていきたい。今回は草木小学校を会場とし、素晴らしい雰囲気や活動の一旦が感じ取れた。

### ◇案件の協議結果概要

#### (1)部活動について

・スポ少に関しては両校で規約を組むところから始めたい。今学期は大枠を組み、来学期から細かい部分の協議をする。

・草木小ではスポ少に向けて児童・保護者にアンケートを実施した。ミニバスをやりたい2・3年生女子が計4名、スクールバンドをやりたい1・3年生が計2名。



#### (2)教育目標について、(3)教育課程について、(4)学校行事について

- ・教育目標は非常に似ている。両校ですり合わせていきたい。
- ・ゆのはな運動の「なんでもすっきり整理整頓」と草木小の伝統的な「はっきり返事」、「元気なあいさつ」、「靴の整理整頓」は似通っている。
- ・修学旅行は来年度からは両校の合同で行うつもり。慎重に話し合いながら進めていきたい。
- ・芸術教室は合同で行ったが、楽しかったとの感想は多い。
- ・校内相撲大会は大湯小にはないが、部活動は頑張っている。

#### (5)学校備品について

- ・両校でどちらの学校の何を活用するか既に話し始めている。必要に応じて教委に相談する。
- ・草木小のホールに飾っている大きな校歌(板)を大湯小に飾って欲しい。

- ・草木小校舎の利活用については現在のところ白紙。市全体で検討していく。
- ・備品については先ずは大湯小での活用を考え、次に他の小中学校での活用、ストックを検討する。使い道がなければ公売、最終的には処分することとなる。

#### (6) 保存文書について

- ・法等で定められているものは大湯小で責任をもって保存していただく。その他、特に草木の方々の思い出のあるものは残す。その展示方法に関しては未定である。

#### その他

- ・草木小の児童が大湯小のスポ少に参加するための移送支援は困難である。
- ・スクールバンド、スキー、陸上はスポ少の対象とならない。
- ・クラブ活動・部活動の日々の練習に対し、市教委のバスを運行することはできない。
- ・閉校式の式典は市で主催する。
- ・校舎へのお別れ会といったものの開催や記念誌、DVD 等の制作は実行委員会で行う。
- ・いずれにしても実行委員会を立ち上げ進めた方が良い。市教委でも今後、相談に乗っていく。

#### ◇草木・大湯小学校再編協議会の一時終了について

今年度、地域での説明会を経て設立された本協議会は、委員各位のご理解ご協力により、活発な議論のもと、統合に向けたさまざまな事項を決定することができました。誠にありがとうございました。

ここで本協議会は一旦終了といたしますが、また然るべき時に集まっていただき、話し合いを再開することになるかもしれませんので、その際は宜しくお願いたします。



#### ◇問合せ先

事務局 再編協議会事務局(鹿角市教育委員会 総務学事課総務班)

電話 30-0682 30-0290 FAX 30-1140 e-mail kyoui@city.kazuno.lg.jp